

南区 区域まちづくり事業 事業概要

事業名称	区民と協働した多職種連携健康づくり推進事業
事業目的	区民と南保健センターの多職種(保健師・管理栄養士・歯科衛生士等)が協働して多面的な健康づくりの取り組みを実施することで、ソーシャルキャピタル(地域コミュニティ組織等の社会資本)を豊かにし、地域力を高めるとともに区民の健康レベルの向上につなげる。
事業内容	<p>①健康づくり推進委員会と南保健センターが、健康に関する課題等について情報交換や共有を行い、区民の健康づくりを推進する。同委員会メンバーの生活圏内各所や南区ふれあいまつりでがん検診や健康診査の受診勧奨や健康づくりを啓発する。</p> <p>②健康情報が届きにくい外国人の方を対象に親子が交流する会を開催し、通訳を介して情報を提供する。また、健康づくりのための相談や訪問等の際に多言語音声翻訳アプリを用いて、コミュニケーションを円滑にし支援する。</p> <p>③健康に関心の低い方に興味を持っていただくきっかけづくりのために、保健センターに血管年齢測定器等を設置するとともに、測定器周辺に啓発コーナーを設けて、がん検診や特定健診の受診勧奨や減塩等に関する情報発信を行う。</p> <p>④青壮年期向けの啓発リーフレットや封筒等の媒体を作成し、保健センターを利用する方へ健康情報を発信する。</p> <p>⑤がん検診啓発歯ブラシ等の媒体を作成し、保健センター事業や地域での健康教育時の啓発に用いる。また、区内の学校や企業でも配布し、区民に健康づくりを啓発する。</p>
実施場所	南保健センター・南区各所
実施時期	<p>①南区健康づくり推進委員会:4月、8月、10月、12月、2月 南区自主活動グループ交流会:5月</p> <p>②交流会:8月</p> <p>②③④⑤ 通年</p>
事業主体	南区健康づくり推進委員会、南保健センター
事業効果	健康づくり推進委員会と健康に関する課題等について、情報交換や共有を行い、啓発等を協働して実施することにより、健康づくり推進委員の主体性を向上させる。また、これらの事業を実施することにより、健康づくりに関する情報の届きにくかった区民にも伝えることができる。さらに、啓発物を用いて幅広く情報発信していくことにより、地域住民全体の健康への関心を高め、区民の健康レベルの向上につなげる。
活動指標	地域への啓発回数、関係機関への連携回数など
備考	